

地域連携ニュースレター

各研究室が地域に向けたイベントを開催しました

5月22日(日)と7月23日(土)に、北村研究室(環境学部/環境情報学研究科)が親子を対象としたイベント「ゲームでもりの生き物のつながりを学ぼう!～親子で学ぶエコピラ体験会～」を開催。自然や科学への興味・関心を高めるきっかけになることを目的に企画された同イベントは、生態ピラミッド(生き物同士の繋がり)を可視化したオリジナルボードゲーム「EcoPyra-エコピラ-」の体験、生態ピラミッドに関する講義、二子玉川エリアの自然観察などのプログラムにより構成され、計38名の親子が参加しました。



ゲームでもりの生き物の
つながりを学ぼう!
～親子で学ぶエコピラ体験会～



地域の繋がりを生むカフェ

7月27日(水)、都市生活学部・ユニバーサルデザイン研究室が、伊豆急行線で実施した電車による移動販売の実証実験「買い物列車」に合わせて、イベント「地域の繋がりを生むカフェ」を開催。感染状況に鑑み、車内での飲食、飲食料の移し替えは中止となりましたが、「買い物列車」の停車した6駅(伊豆大川、片瀬白田、河津、稲梓、蓮台寺、伊豆急下田)合計で238の方にご利用いただきました。

9月12日(月)、機械材料研究室(理工学部/総合理工学研究科)が、保育園児を対象としたイベント「5歳のハローワーク～子供いもの教室～」を実施しました。「ものづくり」の楽しさを園児にも味わってもらおうと、従来の鋳物づくりをアレンジし、園児12人にピーナッツ型を選定する、砂をふるいにかける、砂を押し固めるなどの造形作業を体験してもらいました。その後、本学の学生らが中心となって、園児が作成した「砂型」に融けた錫(すず)を流し込みました。

5歳のハローワーク～子供いもの教室～



当担当では、研究室で行われる地域に向けたイベント等にかかる費用(又はその一部)を支援しております。

2022年度前期（4～9月）の活動実績（イベント・ワークショップ等）

6月5日（日）、25日（土）



新・才能の芽を育てる体験学習

- ＜実施内容＞世田谷区立または区内在住の小中学生等を対象とした体験学習の提供
 (6/5) 明かりはどこから？～自分だけの街をつくって光らせよう！～
 (6/25) 集まれ！！ためんたい◇たんけんたい（多面体探検隊）
 ＜協力＞理工学部原子力安全工学科 放射線応用工学研究室、
 理工学部応用化学科 動的解析化学研究室、
 ＜参加人数＞小学5～6年生 計70人
 ＜主催＞世田谷区教育委員会

※12月にも開催予定

9月4日（日）



こども科学センター・ハチラボ

- ＜実施内容＞科学・技術・数学のプログラム
 （超低温の世界）の提供
 ＜協力＞理工学部自然科学科 高木晋作講師
 ＜参加人数＞小学5～6年生 10人
 ＜主催＞渋谷区

8月23日（火）、28日（日）



ニコタマサマーキッズラボ

- ＜実施内容＞STEAM教育や探究学習、SDGs等のプログラムの提供
 (8/23) 体験！ドローンを動かして考えてみよう、
 (8/28) 親子でいろんな粘土に触れて遊んでみよう！
 ＜協力＞理工学部電気電子通信工学科 大電流エネルギーDX研究室、
 人間科学部児童学科 子どもの造形・美術教育研究室
 ＜参加人数＞小学生 計31人
 ＜主催＞東急株式会社（共催：株式会社東急キッズベースキャンプ、本学）

9月11日(日)



第20回科学体験教室

- ＜実施内容＞子どもたちの科学への関心を
 高める14プログラムの提供
 ＜協力＞研究室他、三木千壽学長
 ＜参加人数＞小中学生 119人
 ＜主催＞本学

9月10日（土）、24日（土）



STEAM教育講座

- ＜実施内容＞STEAM教育講座の提供
 (9/10) 森の生き物のつながりを楽しんで学ぼう！(9/24) 光と色
 ＜協力＞環境学部 北村研究室、理工学部自然科学科 分析化学研究室
 ＜参加人数＞小学生 計43人
 ＜主催＞世田谷区（協力：世田谷プラットフォーム）

9月17日(土)



中高生サイエンス キャリアプログラム

- ＜実施内容＞科学や理系の進学、職業への
 関心、意識を高めるプログラム
 （ドローンでイノベーションを
 起こそう！）の提供
 ＜協力＞理工学部電気電子通信工学科
 大電流エネルギーDX研究室、
 ＜参加人数＞神奈川県在住/学の中高校生 11人
 ＜主催＞神奈川県立青少年センター